学校番号	408

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「公共」　（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書内容に沿った学習プリントを用いて、公共の基本的な知識を学ぶ。
・演習問題に関連した小テスト・レポート課題・発表等を学期中に複数回おこない、知識の定着と評価をおこなう。
・中学校で学習した「公民」について、より深く学習していく科目であり、政治や経済、哲学・心理などの多岐にわたる分野について学ぶ。
・現代の日本や世界の諸地域で課題となっている問題について、ディスカッションなどをおこなって意見を交換し、他者の意見を尊重するとともに自己の考えを主張することを学ぶ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の世界や日本の諸問題に対して、学び方や知識を身につける。グラフ・写真などの資料を見て情報を読み取り、必要な内容を活用できる。	現代の世界や日本の諸問題に対して、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	自ら考え、その中で現代の世界や日本の諸問題に対して興味をもつ。意欲的に学習に取り組み、探究した内容や疑問を積極的に発信する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	青年期と社会参画	私たちの生きる現代社会 青年期について考えよう 悩むことについて考えよう ジェンダーについて考えよう 学ぶことについて考えよう 社会参画とキャリアについて考えよう	a:自らを成長させる人間としてのあり方・生き方について理解している。自分自身が，自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが，自らのキャリア形成と共によりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。 b:社会に参画する自立した主体とはさまざまな集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 公共的な空間における課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト 等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト 等	振り返りシート ノート 提出物 レポート 等
	宗教・思想・伝統文化と社会	宗教について考えよう 日本の思想について考えよう 日本の伝統と文化について考えよう	a: 人間は，個人として相互に尊重されるべき存在であり互いのさまざまな立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であり，伝統や文化，先人の取り組みや知恵に触れたりすることなどを通して，自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができる存在であることについて理解している。 b: 社会に参画する自立した主体として，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 公共的な空間における課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト 等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト 等	振り返りシート ノート 提出物 レポート 等

	倫理的な見方・考え方	よく生きる　古代ギリシャの思想 人とは何か　古代中国の思想 動機と結果　近代西洋の思想 公平と正義　現代の思想	a:人間としてのあり方・生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し，読み取る技能を身につけている。 ｂ:自らや他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，人間としてのあり方・生き方を多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ:公共的な空間における人間としてのあり方・生き方について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト 等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト 等	振り返りシート ノート 提出物 レポート 等
2学期	社会の基本原理と憲法の考え方	近代立憲主義の原理 近代立憲主義の広がり 日本国憲法 平等に生きる権利 自由に生きる権利 人間らしく生きる権利 広がる人権の考え方 人権保障の国際的な広がり	a:人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について日本国憲法を踏まえて理解している。 b:公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c:公共的な空間における基本的原理について，日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト 等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト 等	振り返りシート ノート 提出物 レポート 等

2学期	法の意義と司法参加	社会規範と法 私たちの生活と法 契約の考え方 消費者の権利と責任 司法の役割 刑事裁判とその課題	a:法や規範の意義および役割、多様な契約および消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されることを理解している。 b:自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c:法や規範の意義および役割，多様な契約および消費者の権利と責任，司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト等	振り返りシート ノート 提出物 レポート等
	民主社会と政治参加	政治と権力 議院内閣制と国会 権力分立と行政の役割 地方自治の役割 政党政治とメディア 選挙制度とその課題	a:政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれていくものであることについて理解している。 b:自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c:政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト等	振り返りシート ノート 提出物 レポート等

3学期	国際政治の動向と平和の追求	国家と国際法 日本の主権と領土 平和主義と日本の防衛政策 これからの日本の安全保障 国際連合の役割と活動 紛争とテロリズム 核兵器と軍縮の課題 国際協力と日本の役割	a:国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意形成することなどを通し築かれるものであることについて理解している。 b:自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c:国家主権，領土（領海，領空を含む），日本の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における日本の役割などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	定期テスト 小テスト 等	振り返りシート パフォーマンス課題 定期テスト 等	振り返りシート ノート 提出物 レポート 等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度